連絡先:自動車局審査・リコール課リコール監理室

TEL 03-5253-8111 内線 42354

アト・レス: http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日:平成26年6月23日

			72個田日,平成20年0月23日		
リコール届出番号	3 3 7 6	リコール開始日	平成26年6月23日		
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社	問い合わせ先:	マツダ(株)コールセンター		
	代表取締役社長 小飼 雅道	Т	EL 0120-386-919		
不具合の部位 (部品名)	エアバッグ装置(インフレータ)				
基準不適合状態にあると 認める構造、装置又は性 能の状況及びその原因	助手席用エアバッグのインフレータ(膨張装置)において、ガス発生剤の成型工程が不適切又は成型後の吸湿防止措置が不適切なため、密度が不足したガス発生剤が組み込まれたものがある。そのため、エアバッグ展開時にインフレータ内圧が異常上昇し、インフレータ容器が破損して飛び散り、出火したり乗員が負傷するおそれがある。				
改善措置の内容	全車両、当該インフレータを良品に交換する。なお、改善措置用部品の準備に時間 を要すことから、部品が供給できるまでの暫定措置として、助手席用エアバッグの 機能を停止するとともに、助手席サンバイザ部に当該エアバッグが作動しない旨の 警告を表示する。				
不具合件数	O件	事故の有無	無し		
発見の動機	部品メーカからの情報による。				
自動車使用者及び自動車 分解整備事業者に周知さ せるための措置	・使用者:ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者:日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に No.3376 のステッカーを貼付する。				

車 名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の 範囲及び製作期間	リコール対象 車の台数	備考
マツダ	LA-SE3P	「R X − 8」	SE3P −100065~SE3P −107769 平成 15 年 2 月 14 日~平成 15 年 6 月 27 日	86	

車 名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の 範囲及び製作期間	リコール対象 車の台数	備考
マツダ	LA-GG3P UA-GG3P	・「アテンザ」	GG3P−100349∼GG3P −103842 平成 14 年 4 月 4 日~平成 15 年 4 月 5 日	1,178	
	LA-GG3S UA-GG3S		GG3S-100012~GG3S-110313 平成 14 年 4 月 15 日~平成 15 年 3 月 29 日		
	LA-GY3W UA-GY3W		GY3W-100041~GY3W-111960 平成 14 年 5 月 17 日~平成 15 年 3 月 11 日	5,198	
	LA-GGEP UA-GGEP		GGEP-100202~GGEP-103381 平成 14 年 4 月 4 日~平成 15 年 3 月 4 日	1,014	
	LA-GGES UA-GGES		GGES-100007~GGES-101299 平成 14 年 4 月 15 日~平成 15 年 2 月 24 日	353	
	LA-GYEW UA-GYEW		GYEW-100023~GYEW-101592 平成 14 年 5 月 17 日~平成 15 年 3 月 11 日	477	
	(計 13 型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 14 年 4 月 4 日~平成 15 年 6 月 27 日	(計11,832台)	

(備考)

本件は、平成25年4月11日付け、届出番号「3142」にてリコール届出を行ったものであるが、部品メーカから入手した対象インフレータ製造番号に不備があると判断したため、対象車両を追加する。

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。